



■大河津分水路 新第二床固改築工事

大河津分水路は、信濃川の洪水から越後平野を守るため、大正11(1922)年に通水した人工の放水路ですが、洪水を安全に流下させるための断面の不足、施設の老朽化等の課題があります。こうした課題の解消のため、平成27(2015)年より大河津分水路改修事業に着手し、「令和の大改修」として第二床固改築、山地部掘削・低水路拡幅、野積橋架替等を進めています。

新第二床固改築1期工事では、全9基の鋼殻ケーソンのうち右岸から3基が完了し、現在、さらに3基を施工中です。

(写真提供：鹿島・五洋・福田特定建設工事共同企業体)

視点

- 2 北陸建設青年会議を通じて
■北陸建設青年会議 会長 一般社団法人新潟県建設業協会 青年部会長
(株)巴山組 専務取締役 猪俣 一成

トピックス

- 3 建設分野の新技术・新工法の報告会
令和4年度「建設技術報告会」を開催しました
23課題をオンデマンド配信
■令和4年度「建設技術報告会」実行委員会

北陸地方における令和4年度優良工事表彰

- 6 新潟県優良工事
14 富山県優良工事
17 石川県優良工事
22 新潟市優良工事
30 NEXCO東日本 優良工事
31 NEXCO中日本 優良工事

優良工事 受賞者に聞く!

- 36 新潟県受賞者に聞く!
56 富山県受賞者に聞く!
59 石川県受賞者に聞く!
65 新潟市受賞者に聞く!
73 NEXCO東日本受賞者に聞く!
76 NEXCO中日本受賞者に聞く!

技術レポート

- 87 R2 梯川一針低水護岸他工事
現場における創意工夫
■(株)江口組 監理技術者 長谷川恵章

- 89 発泡補助剤を併用したフォームドアスファルト技術
フォームドアスファルトによる
中温化アスファルト混合物「ECOフォームド」
■(株)NIPPO 北信越支店

シリーズ 現場技術者の「知得」

- 93 北陸地方整備局における働き方改革(週休2日)への
取り組みについて
■北陸地方整備局 企画部 技術管理課

職場紹介

- 95 災害対応力No.1企業を目指して
仕事を通じて自らを高め、社会に貢献する
■(株)村尾技建

先輩なう!

- 98 歲月不待
~未来の自分を見据えて~
■(株)岡部 土木部 上田 悠輔 さん



既設鋼板引抜き状況▶P.87



敷きならし状況▶P.89



2023年1月4日の年始全体朝礼の様子
(本社会議室)▶P.95



(株)岡部 土木部
上田 悠輔 さん▶P.98



「i-Construction (アイ・コンストラクション)」とは?

国土交通省では、建設現場で働く労働者一人一人の生産性を向上させ、魅力ある建設現場を実現する「i-Construction」の取り組みを進めています。

「i-Construction」は、「ICT技術の全面的な活用」、「規格の標準化」、「施工時期の平準化」等の施策を建設現場に導入することによって、建設現場のプロセスの最適化を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取り組みです。

本誌では「i-Construction (アイ・コンストラクション)」に関連する取り組みや建設現場などの記事を読者の皆様にわかりやすく知って頂くために、当該記事に上記ロゴを表示しています。

※このロゴは平成30年6月1日に国土交通省が決定したロゴです。建設業界はもちろん、業界を超えて社会全体から応援される取り組みへと「深化」するシンボルとなっています。

「北陸の建設技術」への意見、ご感想がありましたらお聞かせください。
E-mail:hokugi@hrr.mlit.go.jp